

Catalinbread / Adineko

カタリンブレッド / アディネコ

■特徴

往年のオイル缶エコーサウンドを再現

ヴィンテージトーンを維持したまま1秒までのディレイタイムを実現

内部スイッチでOFF時に残響を残すバッファードバイパスも選択可能

知名度 低 |-----| ● |-----| 高

マニア度 低 |-----| ● |-----| 高



■ブランド紹介

Catalinbread (カタリンブレッド) はアメリカ、オレゴン州ポートランドで様々なエフェクターを製作しています。

Catalinbread では、様々なヴィンテージ機材、そして数々のアーティストの「音」そのものを研究し、そこにどんな機材が使われ、どんなプレイやセッティングだったのかを徹底的に分析しています。

その過程を経て作られる Catalinbread のエフェクトペダルを使うと、最良の状態を保った伝説の機材が足下に甦ったかのような音色を作ります。

さあ、次はあなたが次の伝説を作り上げる番です。

■商品説明

“神秘的な霧の中に消えていくようなエコー”

Catalinbreadが伝説的なディスクエコーを再現し、世界的に注目を集めた“Echorec”の開発を始めた頃、同時にオイル缶エコーの再現にもとりかかりました。

後にAdinekoと呼ばれることになるこのペダルの開発が始まったのは2012年の夏のことです。

本物の音を知るために、いくつものヴィンテージユニットを使用し、来る日も来る日も研究を重ねました。ユニットごとの音色の違いはもちろん、日によって、時には1時間ごとに音が変わるような個体も存在していました。

理想の条件に於ける最高のオイル缶エコーのトーン。クールでブライト、同時にダークなエコーサウンド。オイルの揺れがもたらすヴィブラートモジュレーションと、オイル缶エコーの持つ独特の、霧の中に浮遊するような音色。

それを、現代のコンパクトペダルとして当然のエコータイムとリピートを十分に確保した上で再現すること。Adinekoは、この全てを実現したディレイペダルです。

Adinekoのケースには、ヴィンテージオイル缶エコーの中にあるオイル缶を思わせるエイジド塗装を施しています。薄く錆が浮いたように見える塗装を施すことで、ヴィンテージエコーマシンの雰囲気までも再現しています。

※エイジド塗装は1台1台手作業で行っているため、全て違った表情を見せます。

ヴィンテージサウンドを再現する新たなペダルを作る時、Catalinbreadでは必ず“古い経験”を尊重、それをさらに広げるように務めています。もちろん、Adinekoも同様です。

例えば、経年変化や熱により粘度が変わったオイルが作る独特のダークな音色も、VISCOSITY (粘度) ノブでコントロールすることができます。暖かなエコークオリティを保ったまま、かつてのオイル缶エコーの領域を遥かに越えるディレイタイムをTIMINGノブでコントロール可能。そして、BALANCEノブではオリジナルエコーユニットのデュアルプレイバックヘッドが作った独特なシンクペーションを再現できます。

Adinekoは9~18VのセンターマイナスDCアダプターで駆動します。電池はお使いになれません。

内部スイッチを切り替えることで、トゥルーバイパスとエフェクトOFF時にも残響を残すバッファードバイパスを選ぶことができます。

※文章・画像を許可なく複製、転載することはご遠慮ください。

正規輸入代理店 株式会社 LEP INTERNATIONAL

お問い合わせ world.9v@gmail.com

定価: オープンプライス

JANコード: 4562459873384

※価格、その他商品に関するご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。